

地域整備方針

(東京都)

地域名称	整備の目標	都市開発事業を通じて増進すべき都市機能に関する事項	公共施設その他の公益的施設の整備及び管理に関する基本的事項	緊急かつ重点的な市街地の整備の推進に関し必要な事項
品川駅・田町駅周辺地域	<p>[都市再生緊急整備地域]</p> <p>○品川駅を中心とした鉄道施設の機能更新や駅前広場・歩行者空間などの都市基盤整備により、広域交通の拠点性を強化し、東京と国内外を結ぶサウスゲートにふさわしい交通結節点を形成</p> <p>○品川駅周辺では、新幹線や羽田空港などへのアクセスの利便性、臨海部、東京南部の産業とも連携可能な立地特性や、運河などの地域資源を生かし、業務、商業、研究、交流、宿泊、居住などの多様な機能が集積する、新拠点を形成</p> <p>○東京湾からの「風の道」の確保や、大規模公園、緑地、運河などを活用した水と緑のネットワークの形成、下水再生水や下水熱の有効利用などにより、環境負荷を軽減する先進的な環境モデル都市を形成</p> <p>○田町駅周辺の大規模な低・未利用地における業務、商業、居住、教育、文化等、多様な都市機能の整備や、既存市街地の街区再編、機能更新など、計画的な土地利用転換により、安全かつ快適な駅施設をはじめとした公共空間などの整備により、魅力的な複合市街地を形成</p>	<p>(品川)</p> <p>○広域交通における利便性の高さを活かし、国際的なビジネス機能の導入を推進</p> <p>○業務機能を支え、国際化に対応したカンファレンス・文化・交流・賑わい・宿泊機能等の誘導</p> <p>○運河、自然、文化等の地域資源を活かした居住環境の誘導</p> <p>○震災等に対応できる都市防災機能の強化</p> <p>(田町)</p> <p>○業務、商業、住居、教育、産業支援、文化、交流などの多様な機能を誘導</p> <p>○震災等に対応できる都市防災機能の強化</p>	<p>(品川)</p> <p>○鉄道で分断された地域の一体化を目指し、緊急輸送道路等に繋がる東西連絡性の強化・改善</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環状4号線、東西連絡道路、第二東西連絡道路等の整備</li> <li>・京浜急行線品川第一踏切の解消</li> </ul> <p>○羽田空港の国際化やリニア中央新幹線の整備を契機に、乗換えの利便性向上を図るとともに、ユニバーサルデザインに配慮し、安全で快適な駅空間を形成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・駅施設や駅前広場、歩行者デッキ等の大規模改良</li> </ul> <p>○既存の歩行者デッキや地形の高低差等に配慮した歩行者ネットワークの形成を促進</p> <p>○都市開発事業とあわせて国道15号等を整備するとともに安全で快適に回遊できる広場やデッキを整備</p> <p>○品川駅北周辺地区において、駐車場や荷さばき場の集約的な整備を地域において検討</p> <p>(田町)</p> <p>○国内外からの来街者が安全で快適に利用できる交通結節点として、東西自由通路及び駅前広場を整備</p> <p>○東西自由通路から連続する歩行者デッキ、緑豊かな歩行者空間の整備等による、歩行者ネットワークを充実・強化</p> <p>○芝浦公園の拡張・再整備</p>	<p>○都市開発事業において、建築物等の高さの制限や配置等の工夫などによる風の道の確保を誘導</p> <p>○都市開発事業における敷地内緑化・屋上緑化・壁面緑化などヒートアイランド対策を誘導</p> <p>○都市開発事業における建築物等の高断熱化・省エネルギー化等により地球温暖化対策を誘導</p> <p>○都市開発事業において、自立・分散型かつ効率的なエネルギーシステムの導入を誘導</p> <p>○都市機能が集積しエネルギーを高密度で消費する拠点地区において、複数街区にまたがる面的ネットワークの整備によるエネルギーの自立化・多重化など、地域特性に応じた災害時の業務機能などの継続に資する整備を誘導</p> <p>○都市開発事業において、備蓄倉庫の設置や一時滞留可能な空間を確保することにより、帰宅困難者対策を誘導</p> <p>○運河、自然、歴史等の特徴を活かした、地域の顔となる魅力的な景観形成に配慮した都市開発事業を誘導</p> <p>○田町駅前及び駅周辺の防災機能の確保を誘導</p> <p>○札の辻交差点西側の既存斜面緑地の保全、再生により、地域特性を生かした潤いある街並みの誘導</p> <p>○地域の特性を生かしたエリアマネジメントにより、地域が主体となって、まちのにぎわいや魅力を創出</p> <p>○AI、IoT等の先端技術を活用した都市開発事業を促進</p>

				<p>○ 都市開発事業において、ゆとりある共用スペースや良質なオープンスペースの充実など、新しい日常に向けた対策を誘導</p>
	<p>〔特定都市再生緊急整備地域〕 羽田空港の国際化やリニア中央新幹線の整備を契機に、広域交通の拠点性を強化し、東京と国内外を結ぶサウスゲートにふさわしい交通結節点を形成し、業務、商業、研究、交流、宿泊、居住、教育、文化などの多様な機能が集積する、魅力ある新拠点を形成</p>			